

小学校の統合について ~第一小と第二小~

1 統合シミュレーション (平成28年4月以降の統合とした場合)

※統合場所を第一小とした場合も第二小とした場合も、同様の工事期間となることから、A校、B校の2校統合とし、統合場所をA校として示している。

- ※平成26年3月までに要望書が教育長に提出され、その後、市として統合が決定された場合のシミュレーションである。
- ※耐震工事は、第一小・第二小とも平成26年度に行う予定である。
- ※改修工事は、平成27～28年度の2年間で行う予定である。
- ※給食室の改修工事を行うため、長期休業等を除いても、数か月間、弁当対応となる予定である。
- ※「居ながら施工」については、市として統合が決定された後、学校施設等を精査して改修工事等の実施設計を行う中で、具体的な工事計画を決めていく。

<統合場所をA校とした場合> 「居ながら施工」(引越し1回)



2 児童数・学級数について (平成27年4月の統合とした場合)

		27年度		28年度		29年度		30年度		31年度	
花見川第一小と花見川第二小	児童数	6年	46	55	55	50	45				
		5年	55	55	50	45	34				
		4年	55	50	45	34	39				
		3年	50	45	34	39	47				
		2年	45	34	39	47	40				
		1年	34	39	47	40	42				
		計	285	278	270	255	247				
学級数		学級数	平均人数	学級数	平均人数	学級数	平均人数	学級数	平均人数	学級数	平均人数
	6年	2	23	2	28	2	28	2	25	2	23
	5年	2	28	2	28	2	25	2	23	1	34
	4年	2	28	2	25	2	23	1	34	2	20
	3年	2	25	2	23	1	34	2	20	2	24
	2年	2	23	1	34	2	20	2	24	2	20
	1年	1	34	2	20	2	24	2	20	2	21
	普通学級	11	26	11	26	11	25	11	24	11	23
	特別支援学級	2		2		2		2		2	
	計	13		13		13		13		13	

※平成25年度に算出した推計値である。
 ※小1・2は35人学級編制、その他の学年は38人学級編制で算出している。
 ※特別支援学級は、推計に含まない。

○知的・情緒2学級 参考：25年度 7人(第一小)

3 学校施設状況

		花見川第一小学校	花見川第二小学校			
所在地		花見川区花見川4-1	花見川区花見川6-1			
最寄り駅と距離		京成八千代台(1,200m)	京成八千代台(2,000m)			
開校年度		S43	S43			
校地	校地面積(m ²)	16,529m ²	15,959m ²			
	校舎・校庭等の配置 ※□は対震補強必要					
	教育環境	施設	校舎延床面積(m ²)	5,305m ²	5,337m ²	
			大規模改造年度等	S61(外部) H01(内部) H07(CP室)	S62(内部) H01(外部) H12(地震補強)	
			(耐震補強) Is値	補強必要	管理・特別・普通教室棟(0.32) 普通教室棟(0.42)	管理・特別・普通教室棟 [普通教室棟側1/3](0.35)
				対震化年度	H26予定	H26予定
				補強不必要		管理・特別・普通教室棟 [体育館側2/3:H12補強] (0.78) 普通教室棟(0.69)
			教室	保有教室数	30	31
				普通教室として使用できる教室数	26	27
					主な特別教室	図書室、音楽室、理科室、家庭科室、図工室、コンピュータ室、多目的室、視聴覚室、ランチルーム、少人数指導室、児童会室、資料室
体育館			保有面積(m ²)	769m ²	757m ²	
			耐震補強	必要(H26予定)	必要(H26予定)	
	面積(m ²)	6,176m ²	7,640m ²			
校庭	整備年度	H6				
	他	特別支援学級	2学級(知的1・情緒1)			
し地域の施設機能と	育児	主に使用している子どもルーム	花見川第一小学校 子どもルーム(校舎内) 花見川第二小学校 子どもルーム(校舎内)			
	防災	避難所としての指定等	避難所・避難場所 防災備蓄庫(教室)			
仮に統合した場合の通学距離(最長)		2,000m (柏井町277地点から)	1,700m (柏井町277地点から)			